

第32回
サイエンスカフェえひめ

四国で見ることの できる動物たちと 環境保全を考える



動物達はマイペースに、人間の暮らしと関係なく暮らしているかのように映ります。でも、実際には、人間生活のごく身近な所で彼らは息づいており、環境汚染や環境破壊といった人間の身勝手な事情で、生活が脅かされる事も多々あります。今回はこれまで撮影してきた動物の写真をご紹介しながら、動物たちを取り囲む窮屈な現状についてお話しします。

日時 令和元年

7月30日(火)

19:00～20:30

場所 愛媛大学 松山市文京町3番
愛大ミュージアム (ミュージアムがある建物)
1F ミュージアム多目的室

対象 自然に関心がある人 30人

参加費 200円



◆話題提供 野見山 桂さん

愛媛大学沿岸環境科学研究センター
化学汚染・毒性解析部門 准教授。
2008年に愛媛大学沿岸環境科学研究センター助教として赴任、2015年より現職。
2013年より環境・動物写真家としても活動をスタートし、2016年にSony World Photography Awardsで日本人初の最優秀写真家賞を受賞。2018年に環境保護活動・講演に対し、第14回三浦保環境賞奨励賞を受賞、現在に至る。

専門は環境化学・環境毒性学・異物代謝学。野生生物に蓄積する有害な化学物質を対象に、生態系汚染の実態解明、将来予測、リスク評価などの研究に従事。



【お申し込み】 お名前、電話番号、e-mailアドレス(お持ちの場合)を明記の上、下記連絡先までお申し込みください。(個人情報適正に管理し、当事業関係のご連絡にのみ使用します。)

NPO法人 森からつづく道 (松山市鉄砲町1-7)e-mail:info@morimichi.org FAX:089-992-9152

主催: NPO法人 森からつづく道 後援: 愛媛大学ミュージアム